

学級会の進め方マニュアル

1, はじめの言葉

副司会が進行

起立。今から、第()回・○○○○○○○○○会議を始めます。礼。すわってください。

2, 司会グループの紹介

今日の司会グループは、()グループです。
司会の()です。副司会の()です。
黒板書記の()です。ノート書記の()です。
よろしくおねがいします。

3, 議題の確かめ

今日の議題は、『 』です。

4, 提案理由の説明

提案理由を()さんに言ってもらいます。お願いします。
()さんに質問は、ありませんか。
()さん、ありがとうございました。

5, 話合いのめあてと柱の確かめ

今日の話合いのめあては、『 』です。
みなさん、読んでください。めあてが達成できるような話合いにしましょう。
話合いは、黒板に書いてある順序で進めてもいいですか。
よかったら拍手をしてください。

6, 先生の話

つぎは、先生からのお話です。先生、おねがいします。
ありがとうございました。 **司会を交代します。 司会が進行**

7, 話合い

それでは、話合いに入ります。まず、柱1の{ }
について話合います。意見を出してください。(柱2も同じ)



意見を出してもらう	いい意見をもっている人が手をあげていないときは指名する。 黒板書記は、準備していた短ざくを利用する。
賛成・反対の意見を出してもらう	黒板書記は、賛成意見の多い順に意見の短ざくを並びかえていく。 「○○という意見について他に賛成・反対意見はありませんか。」と言って、できるだけ前の意見につなげて発言してもらう。 たくさん型のときは、質問や意見がないかを聞いて、決定する。
数のしほりにみをする	「この○つから決めていいですか。」と言って、数をしほりこんで、さらに賛成意見や反対意見を言ってもらう。
決定に向かう	まとめる意見や他の理由がないかをたずねる。 意見が出ない時には、考える時間をとったり、近くの人の相談する時間をとる。
決定する。	出された賛成意見や反対意見をもとに「○○でいいですか。」とみんなに確かめる。 納得しない人がいたり、どうまとめていいかわからないときは先生に相談する。

話合いは全部終わりました。みなさん、ご協力ありがとうございました。
ここで、司会を交代します。 副司会が進行

8, 決まったことの確かめ

今日、決まったことを、黒板係の()さんに言ってもらいます。
お願いします。ありがとうございました。

9, ノート書記から

つぎに、ノート書記の()さんに、話合いの気づきを発表してもらいます。
()さん、お願いします。ありがとうございました。

今日の反省と話合いの気づきをカードに書いてください。 やめてください。

10, 先生の話

最後に、先生に話をしてもらいます。先生、おねがいします。
ありがとうございました。

11, 終わりの言葉

起立。これで、第()回・○○○○○○○○○会議を終わります。礼。
みなさん、拍手で終わしましょう。